



論拠なき

搭乗率保証

日刊紙や週刊誌なら「急変した事態」にも自在に対応できますが、このスコープは月刊ゆえにそれまでに書いた原稿は全て「ボツ」、また最初から練り直し、書き直しとなります。

今月も13日の静岡新聞の夕刊「日航の西松社長は退任」の記事に、端から書き直しとなりました。

これまでも私はスコープを通じ、執拗に「搭乗率保証」問題をテーマとして自身の思いを訴えてきましたが、或いはこの新聞の指摘通り、再建を目指すJAL（日本航空）の既定方針であれば、本県にとつて極めて重大な局面を迎えたと言わねばなりません。

以下、県企画部からの資料を参考に、JALの実態について解説しましょう。敢えて説明するまでもなく一目瞭然、本県の「搭乗率保証」に疑念を抱くはずであります。

即ちJALが就航する国内42港中、静岡空港の搭乗率は実に4位（67・4％）にランクされ、しかも問題の70％の搭乗率を達成

しているのは、旭川空港（75％）のみであります。

逆に云えば、「搭乗率70％」は航空会社にとつては垂涎の路線と云えるのであります。それにも拘らず「福岡―静岡便」について、その70％を割れば1人当たり15,800円の支払いを約束した「搭乗率保証」とは一体何なのか、来年3月には恐らく1億円以上の支払いをJAL側から請求されることになるでしょう、されば今こそ川勝知事は、在任中の西松社長に直談判し、「搭乗率保証」の契約破棄を実行すべきではありませんか。

問われる報道姿勢

嘗て、自民党の新任大臣は、就任と同時にテレビ、新聞の粗探しに戦々恐々としたものでした。

「資金管理団体に粉飾の疑い」と決め付けられ、報道機関や野党陣営からは「晒し首」と同様な吊し上げに、遂には辞職に追い込まれた例は枚挙に遑ないところでした。

ところが、政権交代以来、報道の姿勢は極めて鷹揚になり、政治資金報告書の誤りや粉飾など瑣末なものとして、殆ど記事として扱いません。理由は誕生間もない鳩山政

権を手荒く扱うのは程ほどにという密約があるのでしょうか。

否、政治資金関連だけではなく、例えば長野第2選挙区の下条みつ議員の場合は選挙区内の建設業者に依頼して、二人の秘書の給与・合計月40万を数年の間、支払わせてきました。勿論、その行為は違法であるが故に規正法にも記載しておりませんでした。

更には、下条議員は国から支給される秘書手当ての中から一部を自身の資金管理団体に寄付させていたことも明らかになりました。にも拘らずテレビ新聞はこれを黙殺しているのであります。

もとより、民主党の怪しき献金問題は鳩山総理の「故人献金」こそ最たるものでしょう。

今月26日に始まる臨時国会の質問戦ではどう答えるのか、関心は尽きない処です。

しかし前代未聞の「故人」を利用した政治献金の虚偽記載を生んだ背景には、有り余る鳩山家の財産がなせる業ではないでしょうか。

膨大な政治資金を賄うための方途として、鳩山家の個人財産を裏で利用し、これを合法化するための方便として以前貰った名刺を利用したのではないのでしょうか。

「公正中立」を基本姿勢とする日本の報道を私は期待しております。

「岩成不動」の由来

若い頃から私は安東3丁目のバス停「岩成不動」とは何なのか疑問を引きずってきました。

このバス停の横には長い歳月と雨風に洗われ、寂れた小さな「お不動さん」が、佇んでおります。

「岩成」という地名の由来も因縁も、残念ながら今では殆ど知られてはおりませんでした。

「一体、このお不動さんは何の目的があるのか」、今回、「静岡の歴史」で取り上げるに当たって、敢えてこの解明に挑戦す

ることにしました。

その結果、「岩成不動」のバス停の命名とは凡そ異なる歴史的背景が浮上したのがあります。

遙か昔のことですが、三行半で妻と離縁し、後に新たな妻を娶った時、捨てられた先妻が親しい女友達等とかたからって、後妻の家を襲う「習俗」があったと言われております。これを「後妻打ち」とも

「相当打ち」とも云われておりました。さて、物の本によれば凡そ500年ほど前、この辺りに住んでいた豪農の先妻

命なあなたはご存知のことでしょうが、敢えて復習をしてみましよう。

実は命名の由来に原因があります。「太平洋」の命名は世界一周を試みたマゼランが初めてここを横断した際、一度も暴風雨に遭遇しなかったことからラテン語の「Mar Pacifico」(太平洋な海)から太平洋と命名したとの事です。

一方、「大西洋」の場合は、昔からアトランティス海と呼ばれておりましたが、これを漢字で表すことは不可能そこで「西

と後妻が嫉妬心から諍いを起こし、その結果、その何かが殺され、ここに葬られたのでしよう、その墓を「うわなり塚」と呼んでおりましたが、時代と共にこれが訛って何時しか「いわなり塚」、更には「岩成不動」とその名称を変えていったものと思われま

試みに、広辞苑で「うわなり」と引けば、漢字で嫫と記載されています。「嫫」とは中々に意味深の漢字一文字ですが、歌舞伎一八番の一つにもあり、また謡曲にも「後妻打」として出てくるとあります。

お不動さんの横には小さな御影石があり、そこに縷々由来が書かれております。「嫫」から生まれた「お不動さん」では世間体も良くないと地域の方が判断して創作し、伝わったものではないでしょうか。

太平洋には点がつき、大西洋には点がないのは以上の理由によるのです。「太」の意味は①極めて大きいもの、太いもの、例えば太陽、太鼓、②甚だしいこと、例えば太平、太古、③おおもと、例えば太祖などがあります。

一方、大は①大きいこと、例えば大問題、②優れていること、例えば大臣などがあります。

一方、大は①大きいこと、例えば大問題、②優れていること、例えば大臣など

町内会の集会、サークル活動などに天野進吾を呼んでみませんか。

大変ありがたいことにこのSHINGO・SCOPEの郷土史が好評を頂いております。どうぞ、お気軽にお声掛けください。

彩時記 モザイカルチャーと菊人形

この秋、浜松市で「浜松モザイカルチャー世界博2009・浜名湖立花博」が開催されています。「モザイカルチャー」とは、緑で作るユニークなアートの総称。近世にヨーロッパで生まれ、今回は4回目の博覧会。日本初の開催で、世界各国から約90点もの作品が展示されています。

ところでこの「モザイカルチャー」、初めて見るのになぜか懐かしいような……。そう、日本の伝統的な植物アート「菊人形」と発想が似ているのです。ワイヤーで型を作り、様々な植物を植え込んでいく「モザイカルチャー」に対して、「菊人形」は人形の衣装部分を菊で仕立てたもの。最近は随分少なくなりましたが、昔は秋の風物詩として遊園地などに展示されていました。

エコロジー志向が高まる中、ありのままの自然を保護するのも大切なことですが、時には人間が手間ひまをかけて作った植物のアートを鑑賞するのも楽しいものです。

『天野進吾』の歴史講座

町内会の集会、サークル活動などに天野進吾を呼んでみませんか。

大変ありがたいことにこのSHINGO・SCOPEの郷土史が好評を頂いております。どうぞ、お気軽にお声掛けください。

一寸一言 私の雑記帳から

点のあるなし

「太平洋」と「大西洋」の違い

太平洋は世界の陸地総面積より一回り大きい1億6524万km²に及び海洋面積の46%をしめ、大西洋の凡そ2倍の面積をもっています。

処で「太」平洋には「」がつき、「大」西洋に点がつかないのは何故か、恐らく懸